

教材教具名	ペグ刺し	分類	記号の学習 - 形から文字へ
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	見本と同じように、ペグを刺すことができる。		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

見本と同じ順番でペグを刺す。

<材料>

空き箱、お弁当用のピック、シール、マジックテープ

<工夫点>

入った感覚が分かるようにピックより少し小さめの穴にする。

見本を縦に提示することで、答え合わせをしやすくする。

<効果>

自分で確認しながら、行うことができた。

教材教員名	絵や写真のマッチング(木製)	分類	記号の学習ー形から文字へ
		授業名	国語・数学(中学部)
ねらい	(複数のものを全部、手にとろうとするので) ・複数の絵・写真から同じ物を1つだけとる(選ぶ)ことができる ・絵・写真が同じものを、同じ向きにしてその横に並べることができる		

教材教具の概要(使用方法・工夫点など)



<使用方法>

枠にはめたものと同じ絵・写真をとり、枠の右側に同じ向きではめ込む。

<工夫点>

横向き(90°傾いた状態)では、はまらないように、絵・写真のピースと枠を設定した。

<効果>

同じものを一つだけ、手にとってのはめることができた。

教材教具名	パズル②	分類	記号の学習 - 形から文字へ
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	絵の理解		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

枠にはめ込み、絵を完成させる。

<材料>

カラーボード、厚紙、イラスト

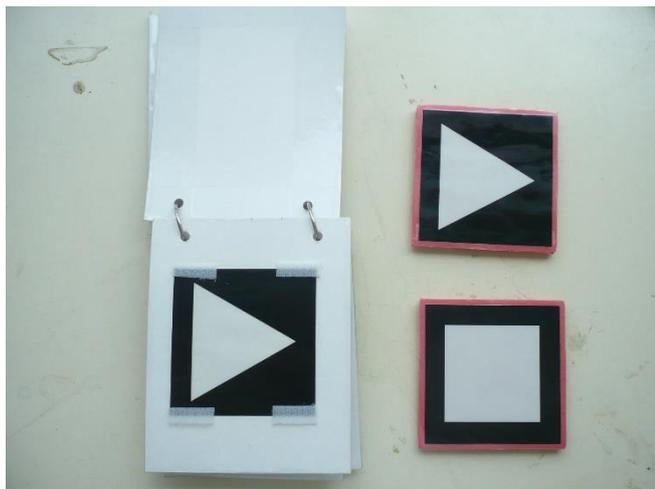
<工夫点>

枠にきっちりはめ込めるようにした。

<効果>

教材教具名	マッチング①	分類	記号の学習 - 形から文字へ
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	マッチング		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

下地に描かれた絵や記号と同じものを選んで貼る。

<材料>

厚紙、カバーフィルム、リング、カラーボード、マジックテープ

<工夫点>

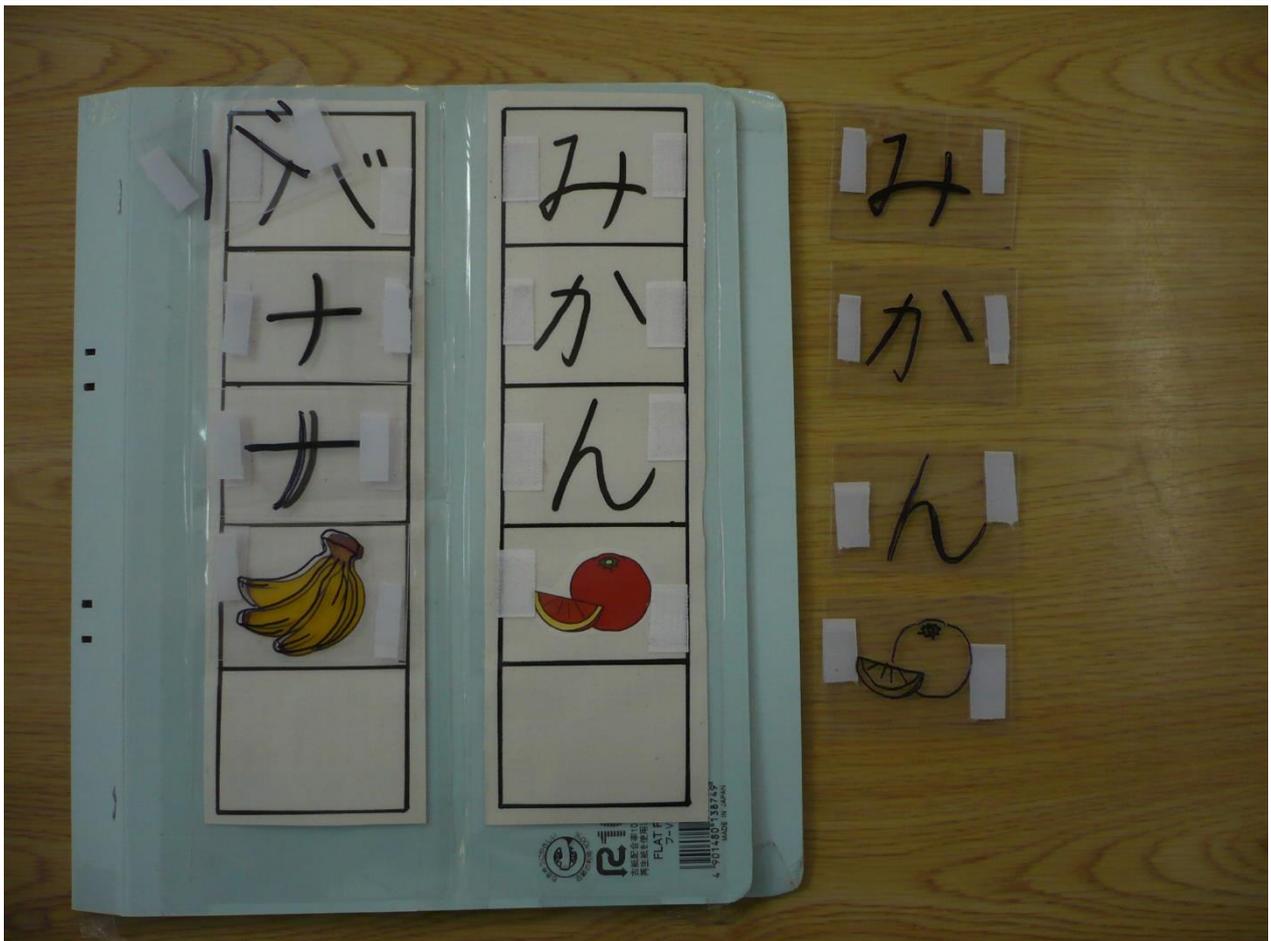
カラーボードを使用して厚みをもたせることで、扱いやすくした。

<効果>

集中して見る力が伸びた。

教材教具名	文字と絵のマッチング	分類	記号の学習一形から文字へ
		授業名	個別課題学習（小学部）
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> • 文字の形のマッチングができる。 • イラストが示す単語の形に慣れる。 		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

- 文字カードをバラバラに外しておく。
- 台紙の文字を見ながら、カードをマッチングして貼っていく。

<材料>

クリアー下敷き、マジックテープ、台紙（A4ファイルなど）

<工夫点>

- 答え合わせがしやすいように、文字カードを透けるようにした。
- イラストの下にその単語が表す物のイラストをつけた。
- 台紙が動かないように、厚紙（A4ファイル）に貼りつけ、固定した。

<効果>

- 文字カードを1つずつ下の文字と合っているかを確認め、どこに貼れば良いか考えながら取り組んでいた。

教材教員名	マッチング②	分類	記号の学習 - 形から文字へ
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・見る力を養う ・言葉の習得 		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

- ・イラストを見せながら言葉を復唱させた後、マッチングする。

<効果>

- ・言葉だけでなく、サイン (手話) を併用することが効果的だった。

教材教具名	文字とピクトのマッチング	分類	記号の学習 - 形から文字へ
		授業名	個別課題学習 (中学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> • 文字を見て、どの教科なのかがわかる。 • 単語の形に慣れる。 		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

- 教科のカード (文字) を置く。
- 生徒が教科カードの横に、その教科が表すピクトを貼る。

<材料>

PP 板、ピクトの絵、マグネット、ミニホワイトボード

<工夫点>

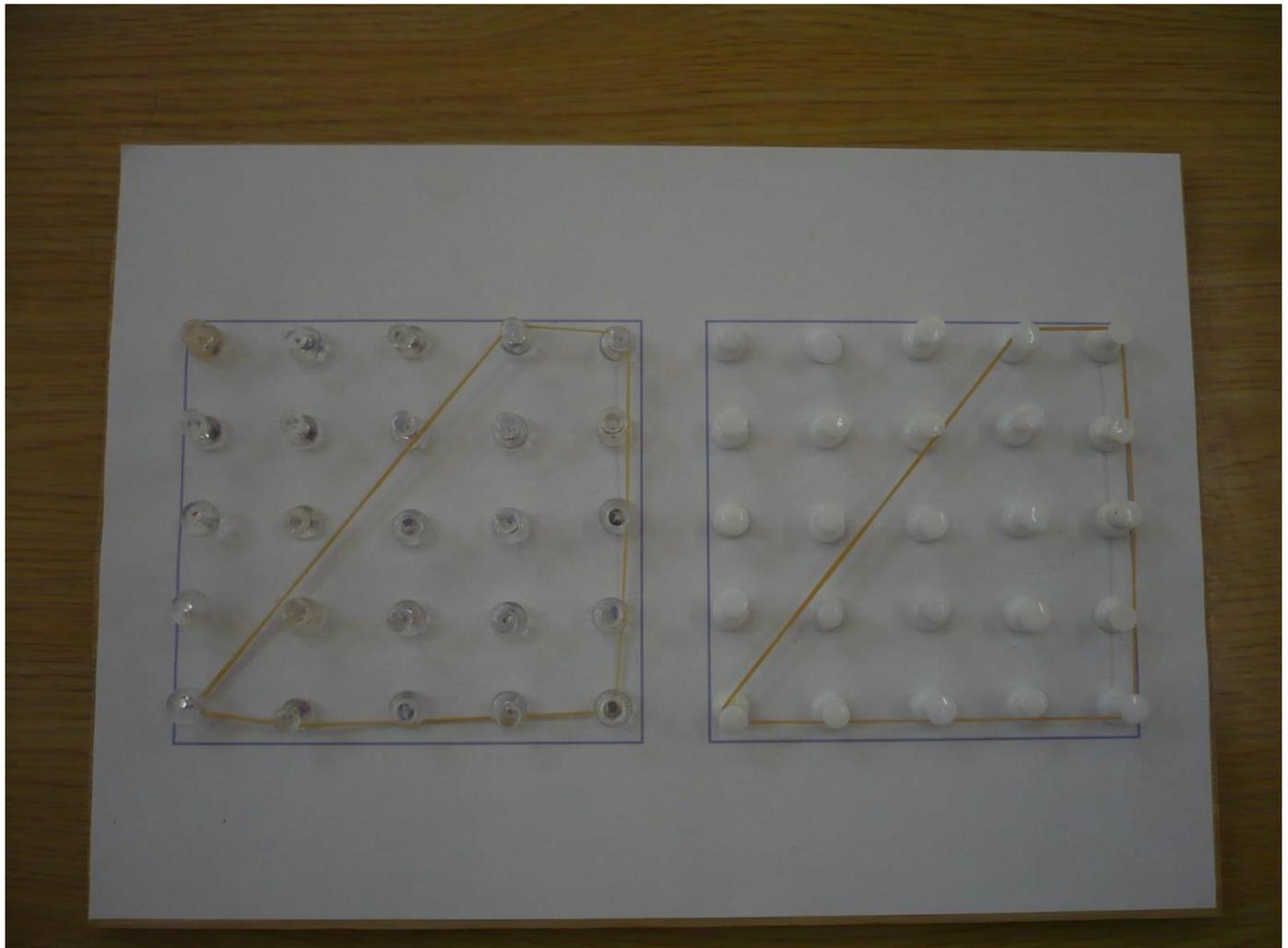
- 文字の板の裏にピクトを貼り、裏返して自分で答え合わせができるようにした。

<効果>

- その日のスケジュールの文字を見て、体育などが分かるようになった。

教材教員名	ジオボード①	分類	記号の学習 — 形から文字へ
		授業名	
ねらい	位置関係（視知覚認知）の学習		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

見本と同じように輪ゴムをかける。

<材料>

ベニヤ、画鋸、輪ゴム

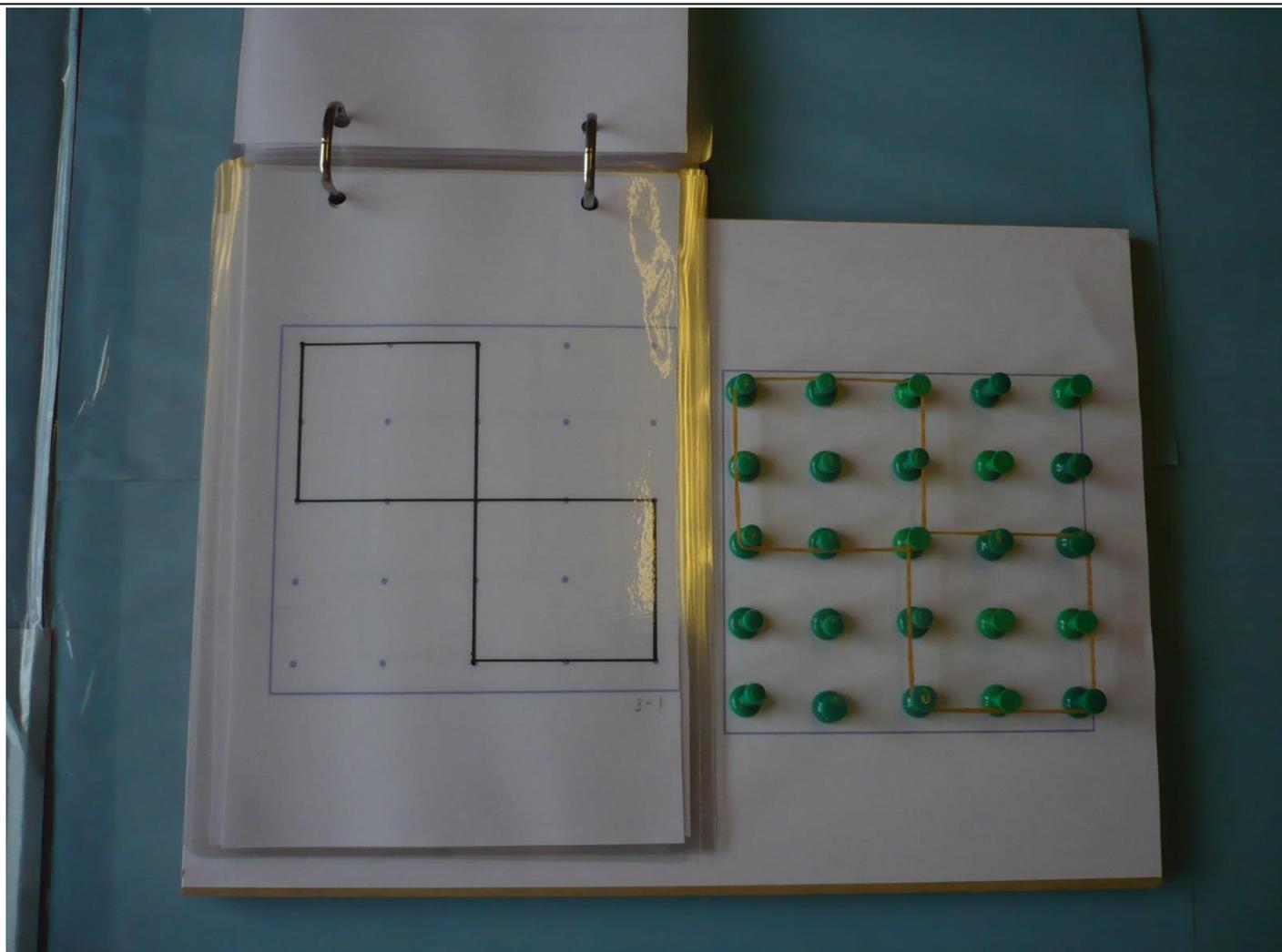
<工夫点>

手に入りやすい材料で作成した。

<効果>

教材教具名	ジオボード②	分類	記号の学習 - 形から文字へ
		授業名	
ねらい	位置関係（視知覚認知）の学習		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

見本の図と同じように輪ゴムをかける。

<材料>

ベニヤ、画鋸、輪ゴム リングファイル 紙 ラミネートフィルム

<工夫点>

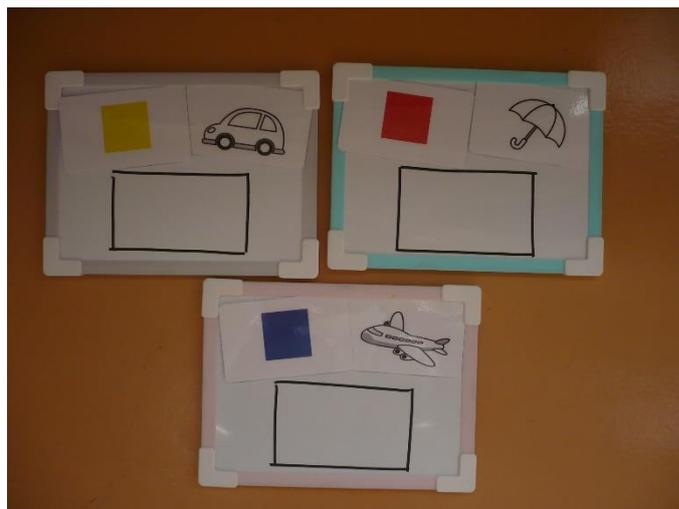
手に入りやすい材料で作成した。

学習を一人ですすめられるように見本図をめくり式にした。

<効果>

教材教具名	2つの要素の統合	分類	記号の学習 - ことばの土台
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	「〇色の～」の2つの要素が分かる。		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

色 (赤・青・黄) とイラスト (車・傘・飛行機) で示されたものを選択肢から正しい色とイラストのものを選ぶ。

<工夫点>

選択肢のものと回答するものとのホワイトボードを分ける。

<効果>

自分で確認しながら、行うことができた。

教材教具名	なかまわけ	分類	記号の学習 - ことばの土台
		授業名	国語・数学（高等部）
ねらい	動物、食べ物等のカテゴリー分類をする		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

「くだもの」「どうぶつ」等の表示合わせてイラストカードを分けてのせる。

<材料>

紙、パウチ

HP：特別支援教育デザイン研究所よりダウンロード

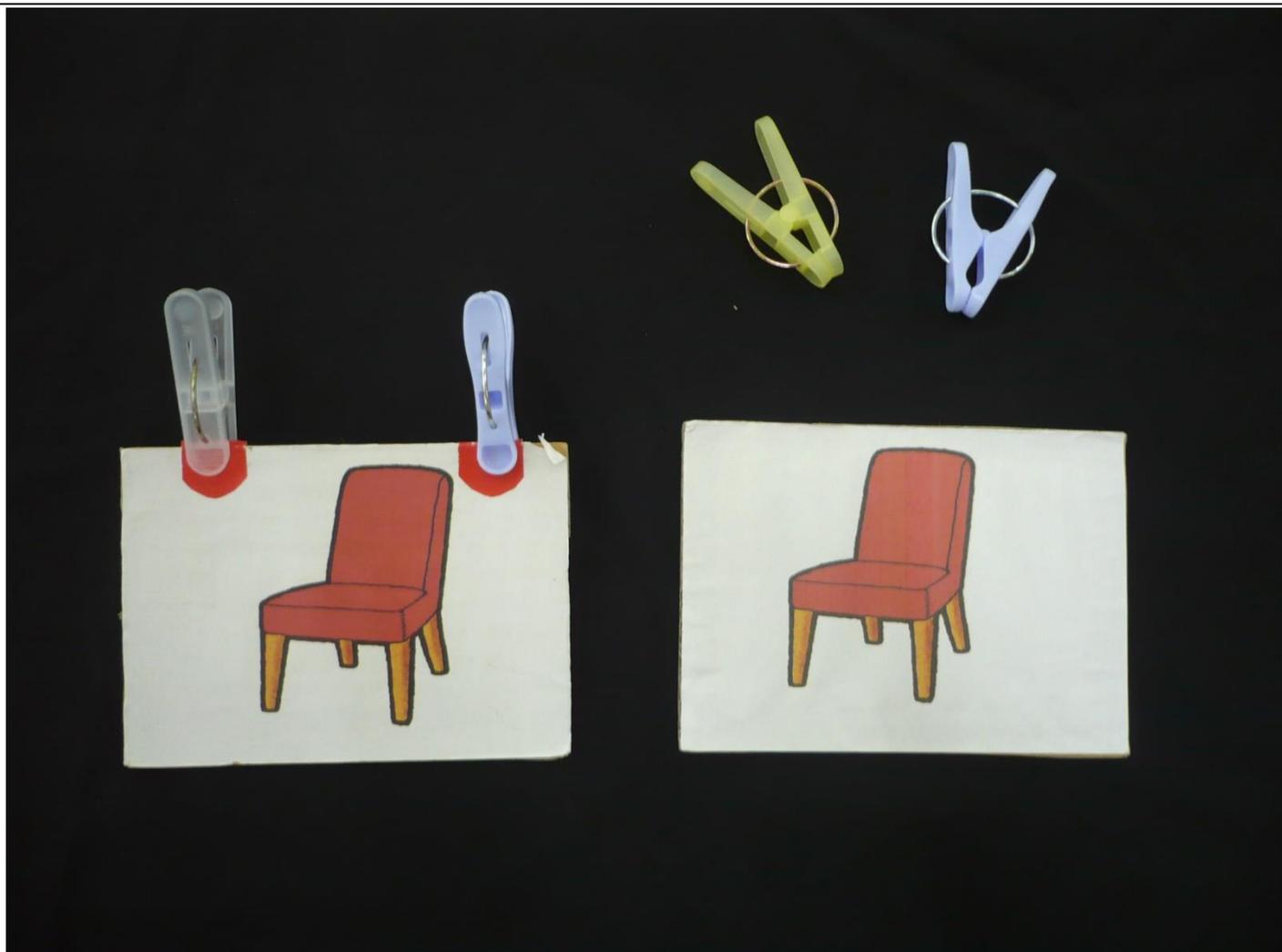
<工夫点>

パウチをすることで繰り返し使用できるようにした。

<効果>

教材教具名	音の数を考えよう	分類	記号の学習 — ことばの土台
		授業名	全学部
ねらい	発話不明瞭の改善や平仮名学習の前段階として、単語の中にある音節を意識させる		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

目印のついた絵カードに洗濯ばさみをつけさせ、大人と一緒に一音ずつ言う。慣れてきたら、目印がないカードで同様に取り組む。

<材料>

絵カード、洗濯ばさみ

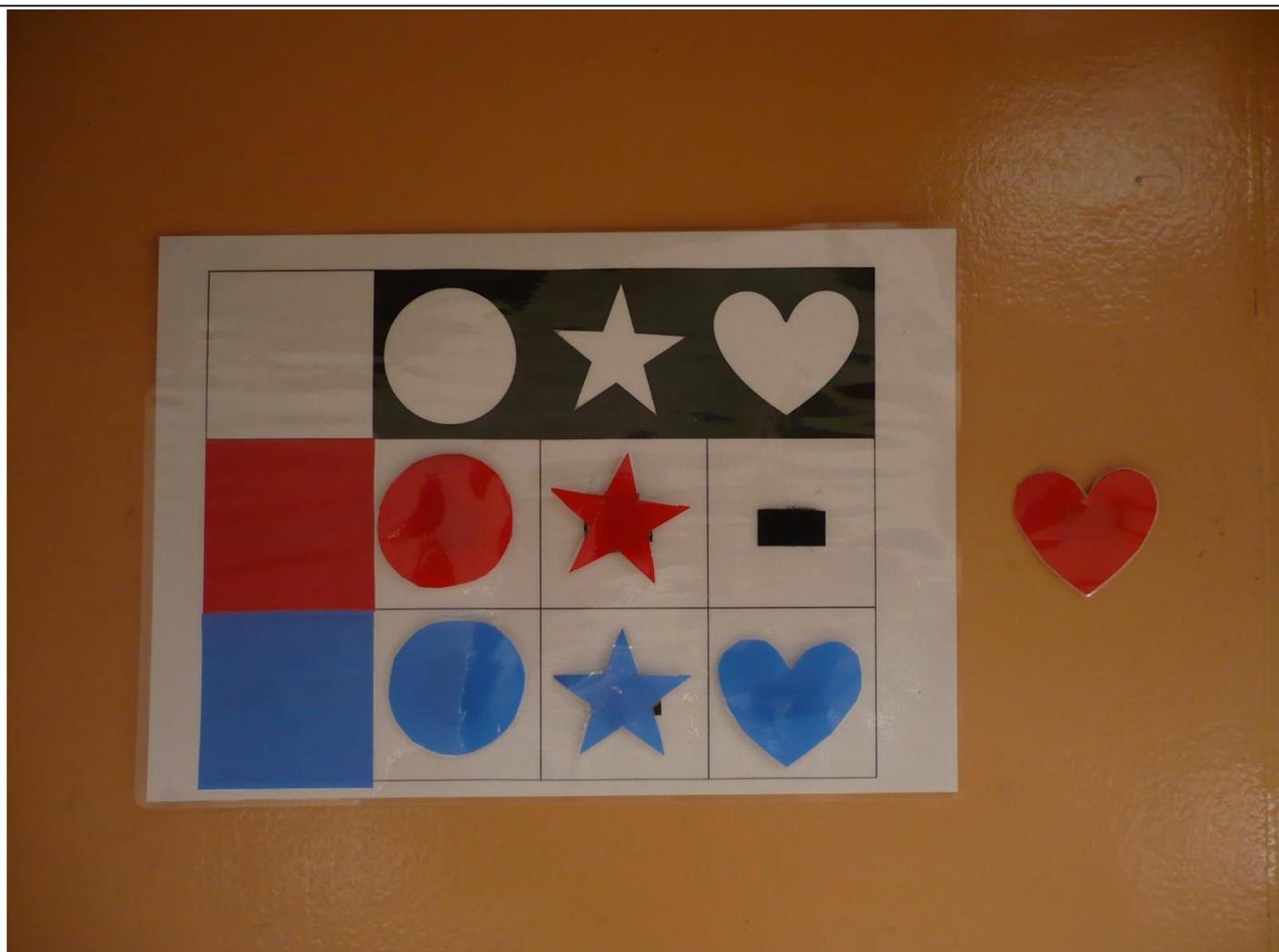
<工夫点>

単語に含まれる音の数を徐々に増やせるようにした。洗濯ばさみをつけやすい様に段ボールでカードを作成した。

<効果>

教材教具名	マトリックス	分類	記号の学習 - ことばの土台
		授業名	国語・数学（中学部）
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> • マトリックスの理解。 • 色と形の統合・分解ができる。 		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

マトリックスの縦・横の軸に合わせて表を完成し、正しい場所に貼り付ける。

<材料>

折り紙、ラミネート、ファスナーテープ

<工夫点>

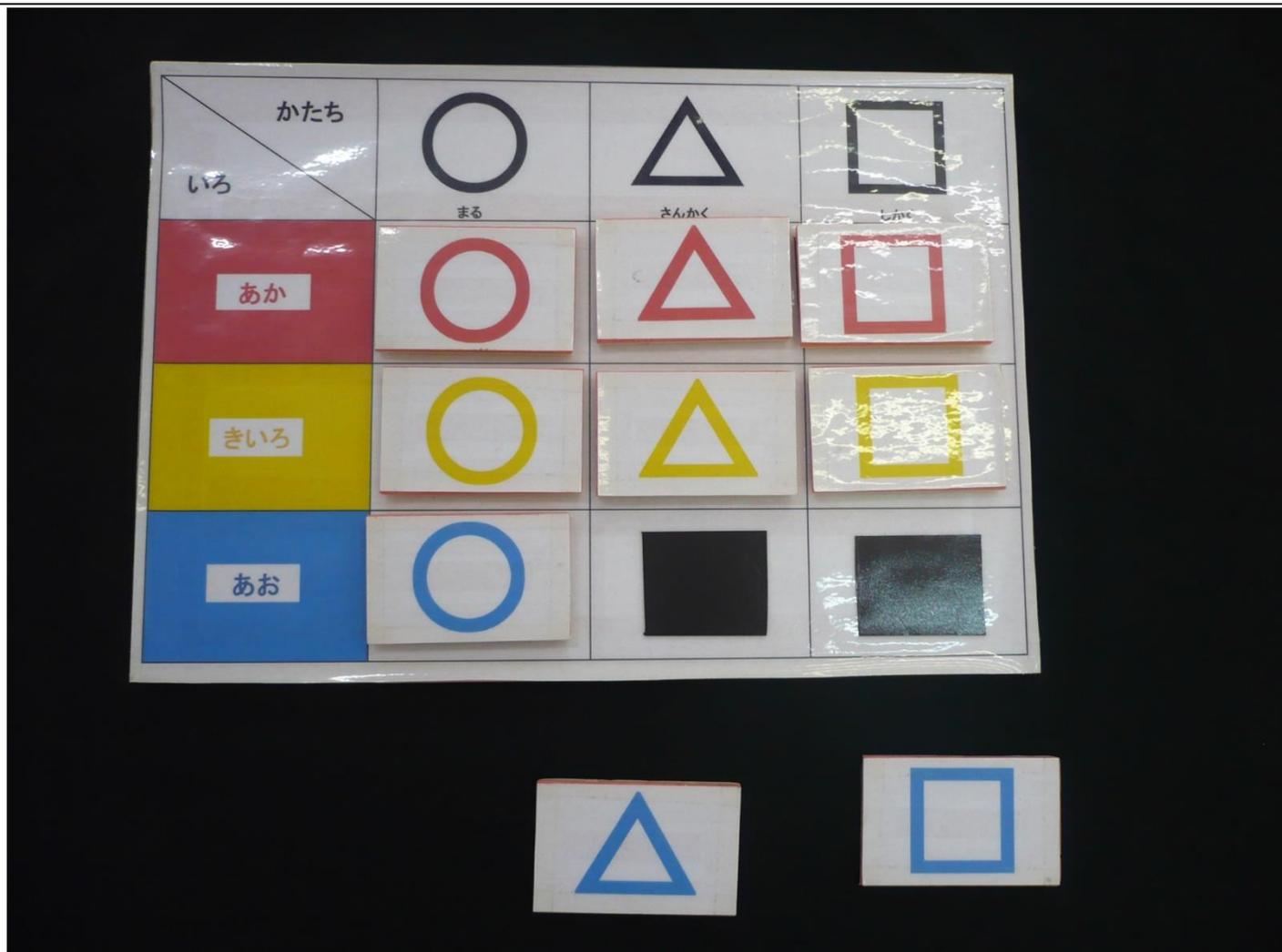
色と形の弁別の学習で取り組んでいた、慣れた色・形を軸に設定した。

<効果>

縦軸と横軸を結んで、色と形の属性を組み合わせた物の理解できるようになった。

教材教員名	図形と色のマトリックス	分類	記号の学習 - ことばの土台
		授業名	国語・数学 (高等部)
ねらい	形と色の二つに注目して貼り付ける		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

- ピースをすべて外しておく。
- 色と形が該当する部分に張り付ける。

<材料>

紙、ラミネートシート、マグネット

<工夫点>

<効果>

教材教員名	おはじきのプットイン	分類	記号の学習 - ことばの土台
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	色の分別、目と手の協応、手先の巧緻性		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

色ごとにおはじきを押し入れる

<材料>

おはじき、タッパー

<工夫点>

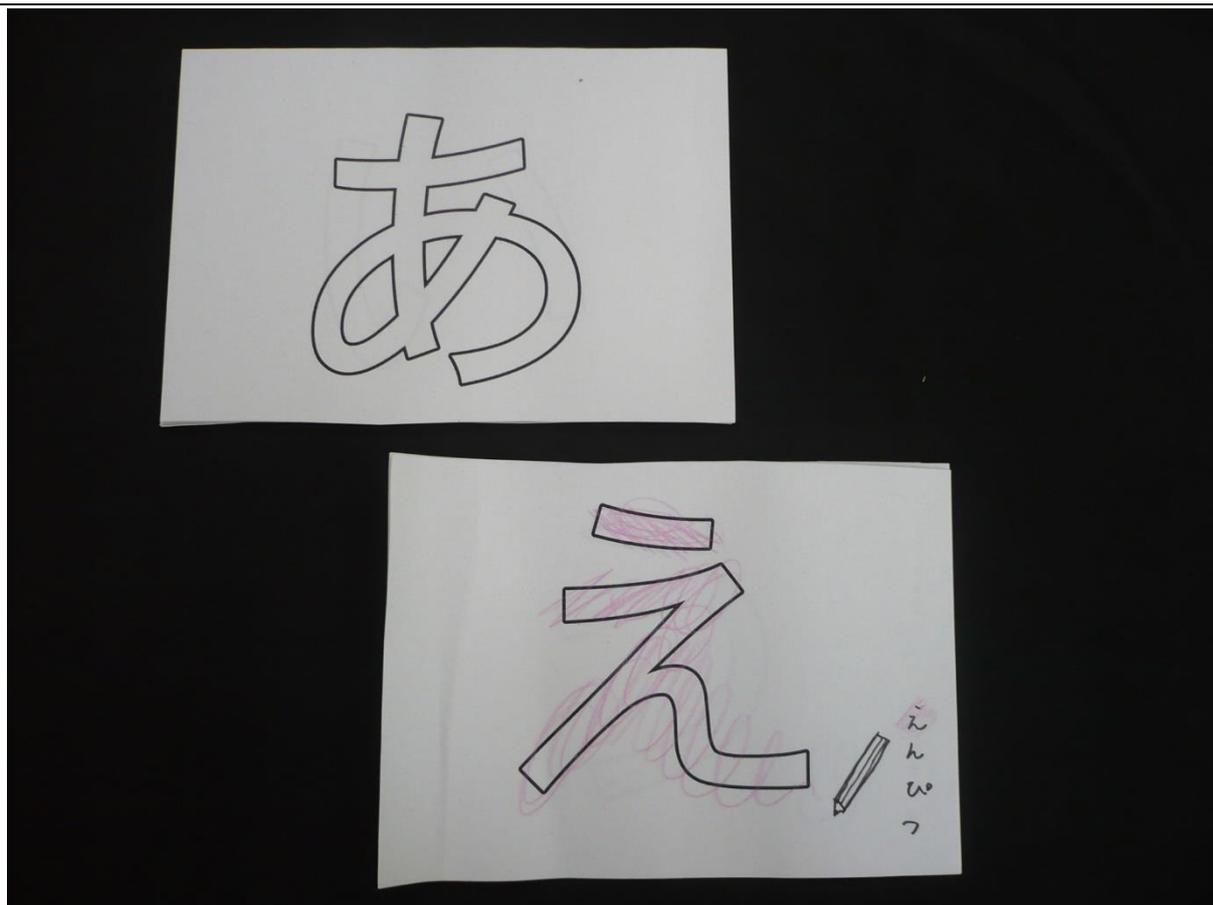
程よい力加減ができるように切り込みを入れた。

<効果>

指先の力、色の分別の力が伸びた。

教材教具名	ひらがなプリント	分類	記号の学習 - 書字にむけて
		授業名	全学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> • 書くことへの興味を育てる。 • ひらがなの形に親しむ。 		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

起点、終点に子どもに見せながら印をつけなぞったり、色塗りをさせたりする。大まかに枠の中に書くことができればよく、書き直しは求めない。「『あ』のつくものは」など、子どもが文字と言葉の結びつきを意識できるように問いかけたり、イラストを描いて見せたりする。（ついでに糊付けをさせて蓋回しや糊塗りの練習をする）

<材料>

プリント（ワープロソフトで作成）

<工夫点>

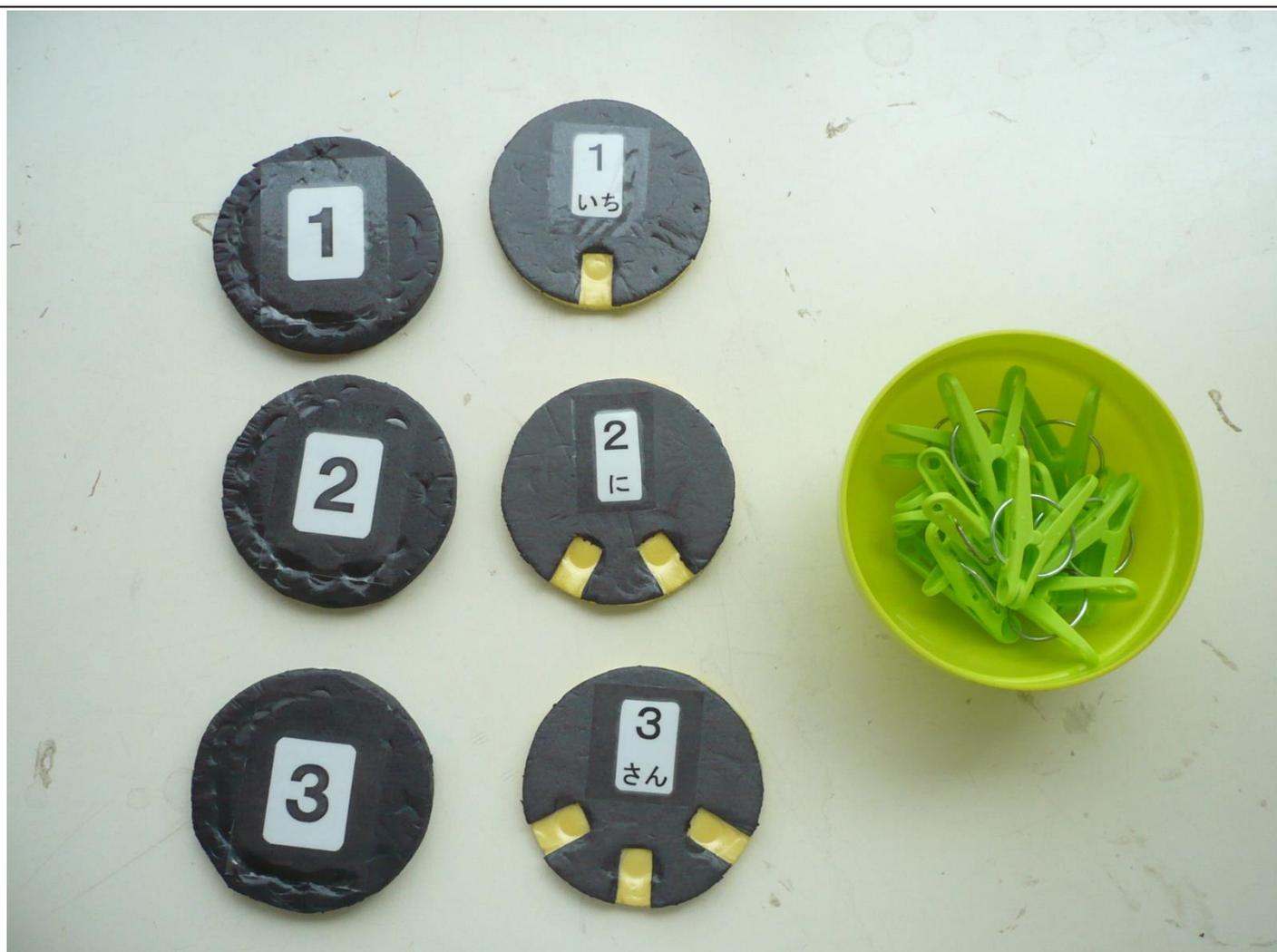
子どもが一つの文字に注目できるよう紙一枚に一文字とした。

<効果>

文字や書くことへの興味を持たせることができた。

教材教具名	1 2 3	分類	記号の学習 - 数の理解にむけて
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	1～3の数量の理解		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

1～3の数字の分だけ、洗濯バサミをつける。

<材料>

カラーボード、厚紙、洗濯バサミ

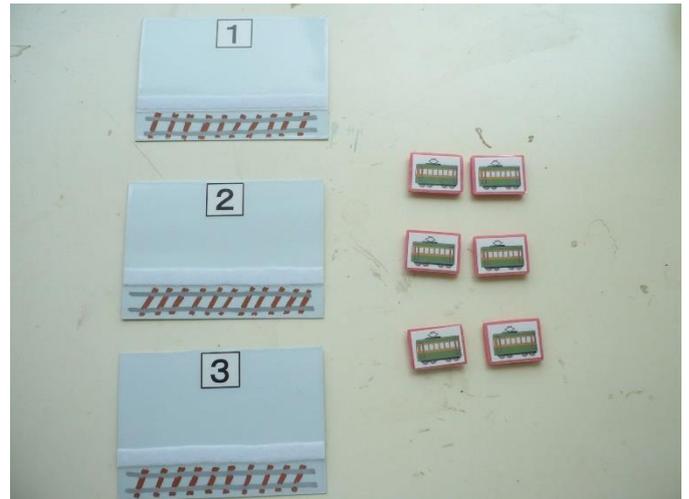
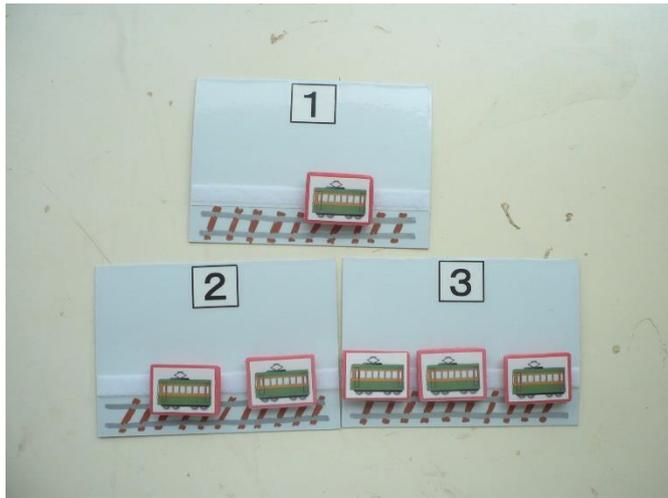
<工夫点>

はじめは目印のついたものから取り組み、徐々に目印をなくせるように2種類用意した。

<効果>

教材教具名	電車を走らせよう 1 2 3	分類	記号の学習 - 数の理解にむけて
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	1～3の数量の理解		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

1～3の数字の分だけ、電車のイラストを貼る。

<材料>

厚紙、カラーボード、イラスト、ラミネートフィルム、マジックテープ

<工夫点>

児童の好きなものを使って学習できるようにした。答え合わせカードも用意した。

<効果>

教材教具名	ネコさんのおうち 1 2 3	分類	記号の学習 - 数の理解にむけて
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	1～3の数量の理解		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

1～3の数字の分だけ、ネコのイラストを貼る

<材料>

厚紙、カラーボード、イラスト、ラミネートフィルム、マジックテープ

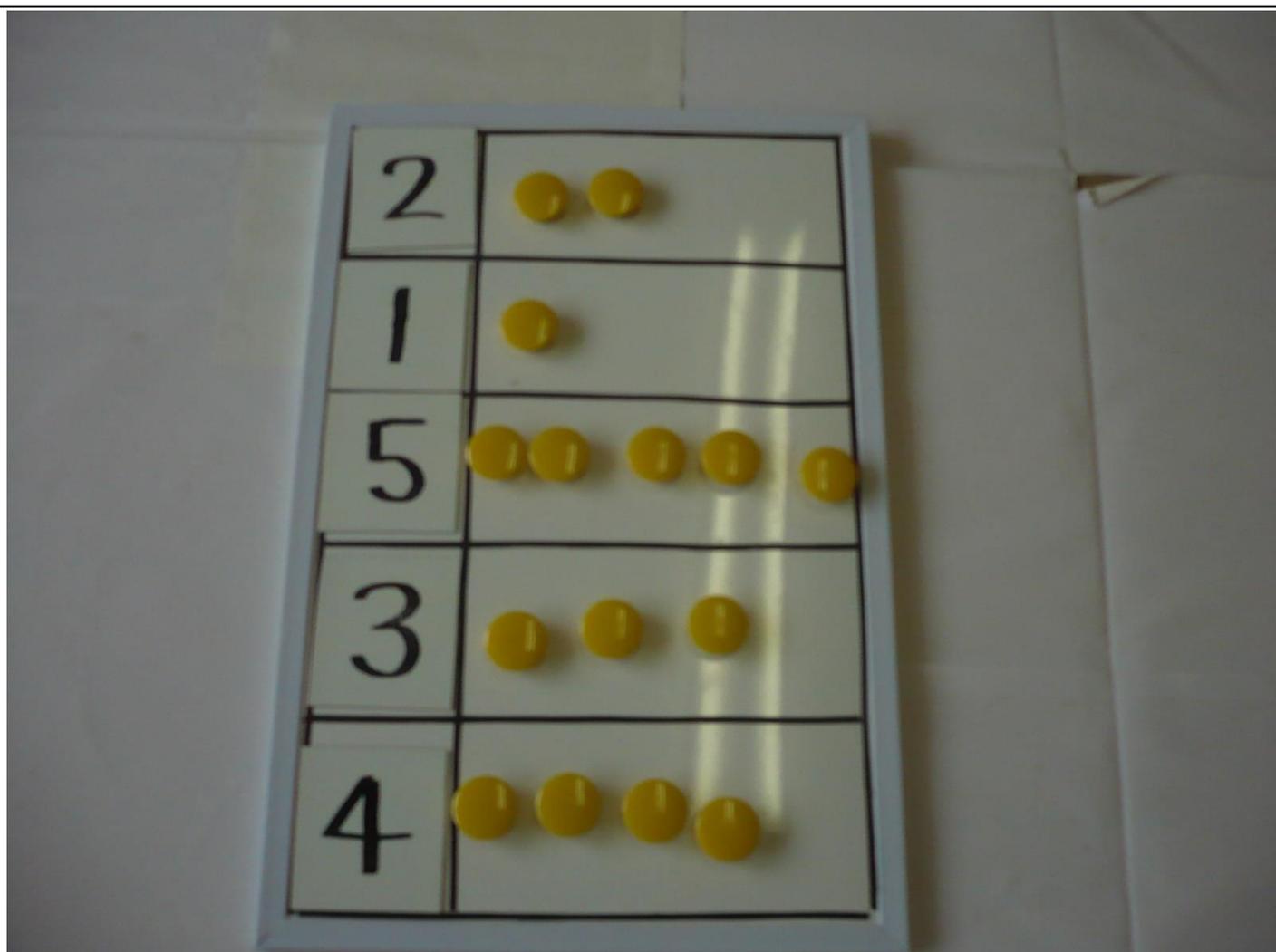
<工夫点>

児童の好きなものを使って学習できるようにした。答え合わせカードも用意した。

<効果>

教材教具名	1～5の数量	分類	記号の学習 － 数の理解にむけて
		授業名	
ねらい	数字と数量を一致させる		

教材教具の概要（使用方法・工夫点など）



<使用方法>

- 数字のみを貼っておき、数字に合わせて、同じ数のマグネットを並べる。
- できるようになったら、数字をランダムに並べても行う。

<材料>

ホワイトボード、マグネットシート、マグネット

<工夫点>

取り外しが自由にできることで、何度も色々なパターンの問題を作れるようにした。

<効果>

教材教具名	ボタン②	分類	記号の学習 - 数の理解にむけて
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	目と手の協応、手先の巧緻性、ボタンの練習		

教材教具の概要 (使用方法・工夫点など)



<使用方法>

ボタンの留め外しの練習。

<材料>

フェルト、ボタン

<工夫点>

興味のあるものを作ってあげると良い。

<効果>

ボタンの留め外しができるようになる。